

# 星久喜公民館だより

「俳句クラブ」3月の作品より

薄氷や景屑ゆるみて昼となり

発行:千葉市星久喜公民館 電話 266-4392  
〒260-0808 千葉市中央区星久喜町 615-7

## ごあいさつ

星久喜公民館 館長 若海 唯賀

例年この時期は出勤前に車のフロントガラスについた霜を取るため、エンジンをかけ、エアコンのデフロスターを入れ、ヘラでガリガリ……。今年はこの回数が少なかったように感じています。

さて、本年度公民館利用人数が減少しましたのは、昨年度まで1月に行っていた「書初め展示会」が今年度は2月の実施になったため、参観者数479名が抜けてしまったことが大きな要因です。クラブの減少につきましては、学ぶ意欲がある限り活動を続けていけるような体制作りが必要と考え、公民館としてもクラブ連絡会と連携をとりながら改革に取り組んでいるところです。今後もたくさんの地域の皆様に末永くご利用いただけますよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



(1月31日時点)	延利用人数(人)	日平均(人)	利用人数内訳(人)		
			主催事業等	社会教育団体	地域団体等
令和6年度	9,077	30.3	1,541	4,687	2,849
令和5年度	9,638	32.1	1,967	5,021	2,650

## 職員退職のお知らせ

当公民館で長年にわたり地域の皆様からご愛顧いただきました主事の林野佳子がこの3月をもって定年退職することになりました。紙上に本人からごあいさつをさせていただきます。

春暖の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。私事ではございますが、この度、長年勤めさせていただいた星久喜公民館を退職することとなりました。在職中は、地域の皆様、利用者の皆様、そして関係者の皆様には多大なるご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

振り返れば22年前の就任当初は不慣れなことも多く、皆様にはご迷惑をおかけしたこともあったかと存じます。しかし、皆様の温かいご指導とご支援により公民館活動を通じて、地域の皆様との絆を深めることができましたことは、私の大きな喜びであり誇りです。特に公民館事業や窓口業務を通じて、多くの方々と交流し、共に笑い、学んだ日々は私の宝物です。私は地域の皆様が、そして星久喜公民館が大好きでした。今後は、一市民として公民館活動に参加し協力していきたいと思っております。皆様のご健康とご多幸、そして星久喜公民館の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。長い間本当にありがとうございました。 林野 佳子

## 12月～2月の講座報告

1「サークル体験 月曜・昭和を唄う」12/16、1/20 当日は2名の参加があり、うち1名が2月から仲間入りをする事になりました。

2「サークル体験 朗読会ほしごき」1/8・22

参加者は1名でしたが腹式呼吸や口の動かし方等を学び充実した時間を過ごしました。



3「書初め展示会」2/1～8

毎年行っている育成委員会との共催事業です。今年も400名以上の参観がありました。作品の前で家族揃って記念撮影する姿も見られました。



4「簡単でおいしい手作り味噌」

2/1・2

今年も沢山の応募がありました。半数が初心者でしたが講師や経験者の支援で楽しく作業できました。樽開けが楽しみです。



5「ポッチャ体験」2/16

地域運営委員会との共催事業です。子ども達の上達の速さには目を見張るものがあります。



## 4月からの講座案内

1「星久喜春の落語会」

4月26日(土) 10:00～

NPO 法人フォーエバーさんによる人気の落語会です。

2「星の子土曜クラブ星の子キッチン」ウインナーの飾り切り

5月10日(土) 10:00～

毎年好評の子どもたちに向けたウインナーの飾り切り教室です。

3「初めての太極拳」

5月30日(金)から10:00～

太極拳の新しい体験講座です。6/13まで計3回行います。

4「星の子土曜クラブ星の子キッチン」子ども料理教室

5月31日(土) 9:00～

子どもたちに向けた楽しいお料理教室です。